

東京通信病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

1 研究題名

間質性腎炎の活動性診断におけるガリウムシンチの有用性に関する研究

2 研究責任者

松村 実美子 (東京通信病院腎臓内科)

3 本研究の目的

尿細管間質性腎炎の診断におけるガリウムシンチの有用性について調べる。

4 調査データ、該当期間

2005年4月1日から2020年4月30日までに当院でガリウムシンチを受けられた患者さん

5 研究の方法

対象となる患者さん：上記に該当する方

方法：

- ・ガリウムシンチの腎集積度を算出し、臨床診断との比較を行う。
- ・ガリウムシンチおよび腎生検施行例については、腎生検プレパラートを用いて病理学的に疾患活動性を評価し、腎集積度との対比を行う。
- ・腎集積度と、血液検査および尿検査との比較を行う。

利用する情報：病歴、生年月日、性別、身長、体重、ガリウムシンチ検査結果、腎生検結果およびプレパラート、血液検査 (Cr、eGFR、BUN、AST、ALT、ALP、 γ GTP、T.bil、Fe、TIBC、フェリチン、Alb) 尿検査 (Cr、TP、NAG、 β 2mg)

6 試料/情報の他の研究機関への提供

将来新たに計画・実施される医学研究にも使用する場合には、改めてその研究計画を倫理審査委員会において審査し、承認された後に行う。

7 個人情報の取り扱い

対象者の個人情報は個人情報保護法に則って管理され、対象者を特定できる情報は公開されない。すなわち、研究に関する検査データは、研究者が所属する病院において厳重に管理する。データのうち、患者名やIDなど、個人を特定できる情報については匿名化を行い、データファイルはパスワードによって保護をする。また、解析結果の出版、公表に際しては、匿名化を行ったデータないし平均値などを用い、個人情報が漏洩しないように配慮する。

8 お問い合わせ先

東京通信病院腎臓内科 松村実美子 (電話03-5214-7111)